

歴史書通信

2024年
3月号
No.272

隔月刊行

明石書店／和泉書院／岩田書院／戎光祥出版／大月書店
大修館書店／東京堂出版／刀水書房／同成社／塙書房／文学通信
法藏館／ミネルヴァ書房／八木書店／山川出版社／吉川弘文館

[新刊ニュース] 1・2月の新刊 *発売予定のものもあります

※表示価格はすべて10%の税込価格です

歴史一般

事典
年表・地図
歴史学・補助学

吉川弘文館

標準 日本史地図



児玉幸多 編

政治・経済・文化事象の地図化と諸方面の表示を工夫。毎頁図版の説明と時代概観を示す脚注、巻末に豊富な付録が付いた使い易い地図。

978-4-642-09565-5

935 円
B 5 横判・72 頁
(2 月刊)



9784642095655

大月書店

深化する歴史学

史資料からよみとく新たな歴史像



歴史科学協議会 編

史資料の新発見や、異なる読み方で歴史像を変えた史料などに着目。古代から現代まで、深化しつづける歴史研究の現在を示す。

978-4-272-51015-3

3,300 円
A 5 判・272 頁
(1 月刊)



9784272510153

吉川弘文館

標準 世界史年表



亀井高孝・三上次男・林 健太郎 編

政治史・経済史・文化史等にわたり縦横に理解できる編集。付録に「世界史対照年表」他を収め、見て楽しい、持って役に立つ定本的年表。

978-4-642-09566-2

935 円
B 5 横判・126 頁
(2 月刊)



9784642095662

吉川弘文館

標準 日本史年表



児玉幸多 編

時代の流れを有機的に把握できるように表示し、重要事項を太字で国宝を赤で示し使い易くした、一家庭に一冊必備の便利な歴史年表。

978-4-642-09564-8

825 円
B 5 横判・66 頁
(2 月刊)



9784642095648

吉川弘文館

標準 世界史地図



亀井高孝・三上次男・堀米庸三 編

政治史上の地図に経済史・文化史等の地図をも配置。東西の史的交渉にも重点を置き、現代の激動する世界図を増補した世界史地図。

978-4-642-09567-9

935 円
B 5 横判・82 頁
(2 月刊)



9784642095679

日本史年表・地図 (2024 年版)



児玉幸多 編

年表は政治・外交・文化を縦の帯とし、横に年代を描いて時代の流れを把握。地図は政治・経済・文化事象の地図化と諸事項の表示に工夫を施す。

978-4-642-09568-6

1,650 円

B5横判・138 頁
(2 月刊)

9784642095686

世界史年表・地図 (2024 年版)



亀井高孝・三上次男・林 健太郎・堀米庸三 編

年表は収載事項が豊富・詳細で、政治・経済・文化等各般にわたり理解できる。地図は世界史を多方面から一望できるよう独創的な編集を行う。

978-4-642-09569-3

1,760 円

B5横判・208 頁
(2 月刊)

9784642095693

考古学

概論・通史

日本

アジア

ヨーロッパ

アフリカ

アメリカ

その他

弥生人はどこから来たのか

最新科学が解明する先史日本 (歴史文化ライブラリー 587)



藤尾慎一郎 著

炭素や酸素の同位体を用いた年代測定や核ゲノム解析などの最新科学と考古学の学際研究により実像に迫る。新知見による時代像を提案。

978-4-642-05987-9

1,870 円

四六判・240 頁
(2 月刊)

9784642059879

世界遺産 宗像・沖ノ島

みえてきた「神宿る島」の実像



佐藤 信・溝口孝司 編

航海安全を願い、東アジアの交流を物語る品々が奉獻された宗像・沖ノ島。航海・交流を切り口に祭祀・信仰を読み解き、魅力に迫る。

978-4-642-08444-4

2,640 円

四六判・276 頁
(1 月刊)

9784642084444

郡衙遺跡からみた地方支配

(考古学選書 5)



大橋泰夫 著

官衙遺跡の諸問題を考古学的に検証。特に交通や仏教との深い関わり、正倉の実態を重点的に論究し、律令国家の地方支配の実相に迫る。

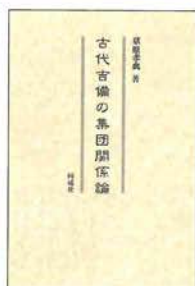
978-4-88621-930-5

6,600 円

A5判・274 頁
(2 月刊)

9784886219305

古代吉備の集団関係論



草原孝典 著

古代吉備の集落遺跡や首長墓の分析から地域社会を形成する集団関係の画期を解明。農耕社会から律令国家への過程を実証的に論究する。

978-4-88621-944-2

15,400 円

B5判・418 頁
(2 月刊)

9784886219442

大宰府跡

古代九州を統括した外交の拠点

(新日本の遺跡 2)



赤司善彦 著

古代の九州諸国を統括しつつ、平時には外交、戦時には国防の最前線を担った大宰府。考古学的な視点から、その全貌を平易に解説する。

978-4-88621-933-6

1,980 円

四六判・154 頁
(2 月刊)

9784886219336

東京堂出版

城郭史研究 42



日本城郭史学会 著

会員による城郭に関する論文・調査報告・研究ノート・提言・各種情報・随筆・探訪記など城郭ファンは必読。

978-4-490-30757-3

2,970 円

B 5 判・138 頁
(2023 年 12 月刊)



9784490307573

吉川弘文館

ドナウの考古学

ネアンデルタール・ケルト・ローマ (歴史文化ライブラリー 589)



小野 昭 著

旧石器時代からローマによる支配までの遺跡を探訪。音楽や彫像など創造的文化の達成に至る人類史を探り、遺跡保護の問題も解説する。

978-4-642-05989-3

1,980 円

四六判・250 頁
(2 月刊)



9784642059893

日本史

概論・通史

史料・史跡・建造物

古 代

中 世

近 世

近 代

現 代

地方史

山川出版社

列島の人々は火山災害にどのように向き合ってきたのか

火山災害考古学から今を考える



五味文彦 監修／柴畑光博 編

列島の火山が活動期に入ったといわれる今、過去の火山災害の真相と、人々がどう立ち向かったかを考古学から明らかにし、防災に活かす。

978-4-634-52031-8

6,600 円

A 5 判・264 頁
(1 月刊)



9784634520318

塙書房

日本書紀研究 第35冊



日本書紀研究会 編

日本書紀を多側面から検討した論文を収載。
〔執筆者〕生田敦司／荊木美行／有働智英／岡田高志／新蔵正道／長谷部寿彦／平林章仁／水谷千秋

978-4-8273-1535-6

8,800 円

A 5 判・266 頁
(2 月刊)



9784827315356

吉川弘文館

古代王権と東アジア世界



仁藤敦史 著

中国や朝鮮三国、倭国はいかなる世界観のもとで外交を展開したのか。多元的な対外交渉のあり方と統一的な王権支配の形成過程を追究。

978-4-642-04680-0

11,000 円

A 5 判・364 頁
(2 月刊)



9784642046800

塙書房

日本古代の宮都と交通

日中比較研究の試み



市 大樹 著

三部構成で、飛鳥～平安初頭の宮都と交通について日中比較研究の手法を交えつつ法的枠組みと実態の両側面から考察する。

978-4-8273-1347-5

14,300 円

A 5 判・780 頁
(2 月刊)



9784827313475

同成社

古代出雲の氏族と社会

(古代史選書 47)



武廣亮平 著

出雲国における国造の成立、部民制とその関連氏族、出雲国風土記にみる神社や里程等を論証し、古代出雲の地域社会の動向を総括する。

978-4-88621-945-9

8,250 円

A 5 判・306 頁
(2 月刊)



9784886219459

同成社

古代人の食事と健康

(ものが語る歴史 42)



三舟隆之 著

古代の日本人は何をどのように食べていたのか。食材の調理法や保存法、栄養状態と病気との関係など、学際的な研究成果から古代の食を総括する。

978-4-88621-929-9

4,180 円
A5判・218 頁
(1 月刊)



9784886219299

吉川弘文館

雪と暮らす古代の人々

(歴史文化ライブラリー 585)



相澤 央 著

古代人は雪といかに向き合ったか。雪山作りを楽しむ貴族、大雪で建物が倒壊する北国など、雪を通して古代の暮らしを描く初の試み。

978-4-642-05985-5

1,870 円
四六判・240 頁
(1 月刊)



9784642059855

明石書店

紫式部を創った王朝人たち

家族、主・同僚、ライバル



服藤早苗・東海林亜矢子 編著

史学および文学の視点から、周囲の人物との関わりを中心に、残された情報が必ずしも豊富ではない紫式部の人物像を浮かび上がらせる。

978-4-7503-5695-2

2,420 円
四六判・240 頁
(2023 年 12 月刊)



9784750356952

吉川弘文館

「国風文化」の時代

(読みなおす日本史)



木村茂光 著

「国風文化」の担い手である貴族社会は、この時代にいかなる変化を遂げたのか。都や地方の実態、対外関係などから深層に迫る。

978-4-642-07533-6

2,750 円
四六判・320 頁
(1 月刊)



9784642075336

吉川弘文館

荘園制的領域支配と中世村落



朝比奈 新 著

「領域型荘園」前史として文書に示された境界よりも在地活動が反映された支配領域に着目。「四至型荘園」を新定義し転換過程を解明。

978-4-642-02986-5

13,200 円
A5判・346 頁
(2 月刊)



9784642029865

和泉書院

愚管抄の周縁と行間

(研究叢書 565)



尾崎 勇 著

『新古今和歌集』を代表する歌人の慈円としての修辭をも『愚管抄』の文章から詮索しようとい心掛けながら書き継いできた論考集。

978-4-7576-1085-9

15,400 円
A5判・584 頁
(1 月刊)



9784757610859

吉川弘文館

御成敗式目ハンドブック



日本史史料研究会 監修／神野 潔・佐藤雄基 編
制定過程や目的、研究史などから全体像をとらえ、51 箇条より主要条文を読み解き、その全貌に迫る。巻末に現代語訳を付す。

978-4-642-08447-5

2,420 円
四六判・316 頁
(2 月刊)



9784642084475

同成社

鎌倉時代の足利氏と三河〈OD 版〉

(中世史選書 21)



松島周一 著

下野国足利庄を本拠とする足利氏が鎌倉幕府の有力者として三河の地に勢力を築いていくさまを、足利氏一門の栄枯盛衰を通して精彩に描く。

978-4-88621-934-3

9,350 円
A5判・252 頁
(2023 年 12 月刊)



9784886219343

法蔵館

中世の都市と非人

武家の都鎌倉・寺社の都奈良

(法蔵館文庫)



松尾剛次 著

さまざまな階層の人間が蜚集する、都市という空間。中世の鎌倉と奈良を素材に、都市民の代表・非人と彼らを救済した律宗教団の関わりを描く。

978-4-8318-2659-6

1,320 円

文庫判・331 頁
(1 月刊)



9784831826596

八木書店

室町幕府將軍直臣と格式



西島太郎 著

將軍直臣は守護・大名といかなる関係を構築したか。將軍権力の再生産構造を武家儀礼と直臣の家格秩序の観点で徹底解明する。

978-4-8406-2277-6

11,000 円

A 5 判・572 頁
(2 月刊)



9784840622776

同成社

烏帽子と黒髪

中世ジェンダー考

(いにしへびとの世界 1)



野村育世 著

中世の男性は人前で烏帽子を外さず、女性は長い黒髪が必須。史料や物語から中世の人々のジェンダーをめぐる意識をやさしく紹介する。

978-4-88621-931-2

2,420 円

四六判・226 頁
(1 月刊)



9784886219312

戎光祥出版

上杉謙信

(シリーズ・中世関東武士の研究 第36巻)



前嶋 敏 編著

上杉謙信の政治・家臣・発給文書・合戦などに関する 18 本の論考と謙信に関する研究動向と展望をまとめた総論を収録。

978-4-86403-499-9

7,700 円

A 5 判・416 頁
(2 月刊)



9784864034999

吉川弘文館

中世の海域交流と倭寇



関 周一 著

日本・朝鮮・中国の動向もふまえ、倭寇や対馬島海民、海商の実態を多角的に考察。海域史研究の成果を、日本中世史の中に位置づける。

978-4-642-02987-2

11,000 円

A 5 判・348 頁
(2 月刊)



9784642029872

吉川弘文館

検証 川中島の戦い

(歴史文化ライブラリー 588)



村石正行 著

北信濃めぐり 10 年以上、在地武士や東国大名、幕府・朝廷をも巻き込み複雑に展開した争乱。諸勢力の動向を複眼で追い全貌に迫る。

978-4-642-05988-6

1,870 円

四六判・240 頁
(2 月刊)



9784642059886

戎光祥出版

図説 室町幕府 増補改訂版



丸山裕之 著

『人文書販売の手引き』[第3版]において「基本図書」にリストアップ。中学・高校教員の教材としても好評をいただいています。

978-4-86403-500-2

1,980 円

A 5 判・191 頁
(1 月刊)



9784864035002

東京堂出版

オンデマンド版 戦国遺文

武田氏編 第四巻



柴辻俊六・黒田基樹 編

武田氏研究の基本史料。第四巻には、天正3年(1575)から天正6年(1578)までの4年間を収録。

978-4-490-80107-1

18,700 円

A 5 判・340 頁
(2023 年 12 月刊)



9784490801071

東京堂出版

オンデマンド版 戦国遺文

武田氏編 第五巻



柴辻俊六・黒田基樹 編

武田氏研究の基本史料。第五巻には、天正7年(1579)から天正10年(1582)までの4年間を取録。

978-4-490-80108-8

18,700円

A5判・334頁
(2023年12月刊)



9784490801088

東京堂出版

オンデマンド版 戦国遺文

武田氏編 第六巻



柴辻俊六・黒田基樹・丸島和洋 編

武田氏研究の基本史料。第六巻には、年末詳の竜朱印状や文書、穴山氏の文書などを取録。さらに人名索引・地名索引を付した。

978-4-490-80109-5

18,700円

A5判・418頁
(2023年12月刊)



9784490801095

東京堂出版

オンデマンド版 戦国遺文

後北条氏編 補遺編



下山治久 編

新出・採集漏れ文書194通、および後北条氏関連史料である「鶴岡御造営日記」「快元僧都記」を取録。

978-4-490-80101-9

18,700円

A5判・214頁
(2023年12月刊)



9784490801019

東京堂出版

オンデマンド版 小田原衆所領役帳

戦国遺文 後北条氏編 別巻



佐脇栄智 校注

室町・戦国時代における基本史料の校訂本。多くの写本との比較を徹底的に行い、人名・地名に詳細な頭注を施した。

978-4-490-80102-6

18,700円

A5判・288頁
(2023年12月刊)



9784490801026

吉川弘文館

豊臣秀吉文書集 九

総目録・索引



名古屋市博物館 編

補遺や年代を改めた文書も含め編年順に配列した総目録を取録。索引は人物・寺社を検索でき、人名には名乗・官途の情報も併記する。

978-4-642-01429-8

8,800円

菊判・344頁
(2月刊)



9784642014298

吉川弘文館

関白秀吉の九州一統



中野 等著

一連の政治・軍事過程の具体相と、戦後処理＝九州仕置きの実態を詳述。領主権力の再編・統合の歴史的意義を、大転換期に位置づける。

978-4-642-02985-8

2,750円

四六判・328頁
(2月刊)



9784642029858

吉川弘文館

中近世九州・西国史研究



中野 等 編

四つの切り口の諸論考で中近世を照射し、歴史的立場づけの再考を試みる。脱領域的な動きにも注目し、「周縁」としての史実を追究。

978-4-642-02984-1

13,200円

A5判・384頁
(2月刊)



9784642029841

戎光祥出版

肥前千葉氏の戦国時代

名族の分立・内乱・滅亡

(戎光祥郷土史叢書 05)



東 統祥 著

東千葉氏と西千葉氏の分裂と北部九州を巡る戦いに翻弄され、内乱に明け暮れた有力氏族の出自から滅亡までを辿る。

978-4-86403-492-0

1,980円

四六判・196頁
(1月刊)



9784864034920

徳川幕閣

武功派と官僚派の抗争

(読みなおす日本史)



藤野 保 著

徳川幕府権力の基礎はいかに確立していったか。家康から家綱までの側近政治家の群像に光をあて、多彩な行動や権力・派閥抗争を分析。

978-4-642-07534-3

2,420 円

四六判・256 頁
(2 月刊)



9784642075343

近世領国社会形成史論



稲葉継陽 著

戦国期の自治的な村共同体は近世大名領国の展開をどう決定づけたのか。重層的な社会構成を繙き、領国支配の核心に地域社会から迫る。

978-4-642-04360-1

12,100 円

A 5 判・416 頁
(2 月刊)



9784642043601

体制危機の到来

近世後期

(日本近世史を見通す 3)



荒木裕行・小野 将 編

200 年以上安定していた幕府・社会はなぜ解体したのか。国内外の諸問題への対応を模索するも限界を迎えるまでを通観する。

978-4-642-06886-4

3,080 円

A 5 判・206 頁
(1 月刊)



9784642068864

近世の神社・門跡と朝廷



石津裕之 著

朝廷との関係という視点で神社の動向に迫り、朝廷による門跡統制を検証して、その影響を考察。各々の知られざる実態を解明する。

978-4-642-04361-8

12,100 円

A 5 判・376 頁
(2 月刊)



9784642043618

若州管内寺社由緒記・什物記

(若狭路文化叢書 19)



杉本泰俊・多仁照廣 校訂

影印翻刻対照。小浜藩第二代藩主酒井忠直の命によって寛文 7 年 (1667) に書上げ。若狭路文化研究所 編集・発行【岩田書院 発売】

978-4-86602-831-6

3,300 円

A 4 判・222 頁
(2023 年 12 月刊)



9784866028316

近世山村地域史の展開



佐藤孝之 著

上州山中領を舞台に自然環境に対する人間の営みを問う。山地での林野利用の特性や幕府の御巢鷹山・御林の支配体制などを究明する。

978-4-642-04358-8

9,900 円

A 5 判・304 頁
(1 月刊)



9784642043588

近世天文塾「先事館」と麻田剛立



鹿毛敏夫 著

迷信の思考が根強い時代に観測と実験を重視した麻田剛立。実証に徹した天体研究を私塾の活動等から探り、近代天文学の先駆者に迫る。

978-4-642-04359-5

9,900 円

A 5 判・264 頁
(2 月刊)



9784642043595

石水博物館所蔵 岡田屋嘉七・城戸市右衛門他書肆書簡集

(研究叢書 567)



青山英正 編

岡田屋嘉七、城戸市右衛門ら書肆 9 店から津の川喜田家に宛てた書簡とその関連文書 271 点を翻刻。書物流通の実態がわかる一級資料。

978-4-7576-1090-3

11,000 円

A 5 判・416 頁
(2 月刊)



9784757610903

同成社

大江戸トイレ事情

(江戸時代史叢書 36)



根崎光男 著

大都市江戸の町のトイレ事情と、それにまつわる人や政治・経済のしくみを取りあげながら、物質循環型社会が成立していた様子を紹介。

978-4-88621-928-2

2,640 円

四六判・258 頁
(1 月刊)



9784886219282

法蔵館

維新时期天皇祭祀の研究

(法蔵館文庫)



武田秀章 著

現在行われる宮中祭祀の多くは、維新时期に再構築されたものだった。当時の史料を精読し、変革期の皇室制度の内実に向った好論の文庫化。

978-4-8318-2660-2

1,760 円

文庫判・462 頁
(1 月刊)



9784831826602

吉川弘文館

久邇宮家関係書簡集

近代皇族と家令の世界



上山和雄・内山京子・中澤恵子 編

昭和天皇の皇后の実父久邇宮邦彦王の教育係、家令だった角田敬三郎宛の國學院大學蔵書簡集。宮内省や皇族の在り方を知る上で貴重。

978-4-642-01586-8

13,200 円

A 5 判・430 頁
(2 月刊)



9784642015868

吉川弘文館

戊辰戦後の仙台藩〈家老〉一族

坂家のファミリーヒストリー



佐藤和賀子 著

明治新政府に抵抗した責を負い斬首となった坂英力。その残された母と妻、子どもたちのその後の人生を、日本の近代史とともに描く。

978-4-642-08445-1

2,640 円

A 5 判・248 頁
(2 月刊)



9784642084451

吉川弘文館

戦後日本の防衛と政治〈増補新版〉



佐道明広 著

防衛政策はいかに形成されたのか。自主防衛中心か日米安保依存かの議論の経緯を追究。防衛体制を体系的に分析した名著に補論を付す。

978-4-642-03933-8

9,900 円

A 5 判・432 頁
(2 月刊)



9784642039338

山川出版社

公衆衛生と感染症を歴史的に考える

(いまを知る、現代を考える 山川歴史講座)



永島 剛・井上周平・福士由紀 編

疫病の流行した時代に、人々はどうの向き合い方をしてきたのか。様々な疑問を紐解いていきます。

978-4-634-44522-2

1,980 円

B6変型判・168 頁
(2023 年 12 月刊)



9784634445222

塙書房

映画と歴史学

歴史観の共有を求めて



京楽真帆子 著

時代映画『大佛開眼』『山椒大夫』『祇園祭』の残された脚本やメモ等から、創作と史実の間で葛藤する映画製作者と歴史研究者の姿が浮かび上がる。

978-4-8273-1346-8

7,480 円

A 5 判・304 頁
(1 月刊)



9784827313468

文学通信

金原明善

日本の〈偉人〉を捉えなおす



伴野文亮・渡辺尚志 編

金原明善から人物・地域史の可能性をどう切り拓いていけるか。〈偉人〉はどう捉えなおせばいいか。根源的に考える。

978-4-86766-028-7

2,200 円

四六判・208 頁
(2023 年 12 月刊)



9784867660287

世界史

概論・通史

アジア

ヨーロッパ

アフリカ

アメリカ

オセアニア

ミネルヴァ書房

20世紀の社会と文化

地続きの過去を知る



喜多千草 編著

グローバリゼーション、大衆社会、移民、コンピュータ…。最も近い過去 = 20世紀の歴史をトピックごとに読み解く。

978-4-623-08608-5

4,180 円

A 5判・308 頁
(1 月刊)



9784623086085

大修館書店

殷周史甲骨金文研究



松丸道雄 著

六十余年にわたる松丸道雄先生の殷周史研究・甲骨金文研究の全貌を上下2巻にまとめた。著作約50篇を収録。

978-4-469-23288-2

37,400 円

A 5判・1252 頁
(1 月刊)



9784469232882

刀水書房

第二次世界大戦期東中欧の強制移動のメカニズム



山本明代 著

当時、東中欧で繰り広げられた各国の政策と実態を考察。なぜ生まれ育った国で生きる権利を奪われ国を追われたのか、そのメカニズムを探る。

978-4-88708-486-5

5,830 円

A 5判・456 頁
(2 月刊)



9784887084865

明石書店

グローバル化時代のアルジェリア

〈アルジェリア戦争〉から〈ポスト新自由主義〉へ



渡辺 司 著

新自由主義とグローバル化の煽りを食らいながら、植民地アルジェリアは独立国家アルジェリアとしてどのように変化し、今後どう変貌するか。

978-4-7503-5649-5

5,500 円

A 5判・276 頁
(2023 年 11 月刊)



9784750356495

文化史

文化史一般

政治・外交・経済・法制

思想・宗教

教育・科学

文学・美術・芸術

社会生活

刀水書房

前近代エジプトにおけるワクフ経営のダイナミズム

法学説と現実



久保亮輔 著

寄進（ワクフ）により社会と寄進者の安寧を目指した15・16世紀のエジプト。寄進された公共施設経営の諸問題を、解決した手法を探る。

978-4-88708-485-8

5,720 円

A 5判・280 頁
(2 月刊)



9784887084858

吉川弘文館

Q & A で読む日本外交入門



片山慶隆・山口 航 編

ベリー来航から現在まで60の問いに答える。歴史・政治・経済・安全保障の諸問題を解説。未来の日本外交を考える手引きとなる書。

978-4-642-08446-8

2,530 円

A 5判・248 頁
(2 月刊)



9784642084468

日中和平工作

1937-1941



戸部良一 著

盧溝橋事件後、日中和平の実現をめざした外交官や軍人、民間人の考えや行動を数々の記録から追跡。軍事紛争の知られざる側面を解明。

978-4-642-08443-7

2,970 円
四六判・312 頁
(1 月刊)



9784642084437

生成流転の哲学

人生と世界を考える



小林道憲 著

「生きていること」の理解のために必要な教養とは？ 相反するものの相補性を考える。

978-4-623-09735-7

3,080 円
四六判・290 頁
(2 月刊)



9784623097357

新・願生寺正鑑

先達の願いに生きん



願生寺 編

教義の解釈をめぐる東本願寺から追放処分された下された新潟の願生寺。願生寺の歴史を通じて、在地の人々が守ってきた生活と信仰のありようを描く。

978-4-8318-7934-9

3,960 円
A 5 判・548 頁
(12 月刊)



9784831879349

萬葉集研究 第43集



鉄野昌弘・奥村和美 編

毎年刊行〔執筆〕影山尚之／茂野智大／垣見修司／鉄野昌弘／伊藤 剣／葛西太一／尾山 慎／三上喜孝／渡辺 滋／河上麻由子／遠藤みどり

978-4-8273-0543-2

13,200 円
A 5 判・392 頁
(2 月刊)



9784827305432

『歌枕名寄』継承と変遷

研究編 資料編

(研究叢書 566)



樋口百合子 著

中世最大の名所歌集『歌枕名寄』の写本 9 本について調査、その変遷と継承について考察し、うち 5 本を翻刻収載。初句索引、地名索引付。

978-4-7576-1089-7

19,800 円
B 5 判・538 頁
(2 月刊)



9784757610897

中世前期説話文学の研究

(研究叢書 564)



鈴木和大 著

中世に成立した『宇治拾遺物語』と『古事談』を取り上げ、作品全体に関わる問題と個々の説話を、史実と伝承を検証しながら考察。

978-4-7576-1082-8

10,450 円
A 5 判・352 頁
(2 月刊)



9784757610828

宮沢賢治の仏教思想

信仰・理想・家族



牧野 静 著

小説・ドラマ、さらには米津玄師の作品にも拡散してゆく宮沢賢治世界。仏教を背景として紡がれた賢治の言葉と思考に迫る、近代仏教の新成果。

978-4-8318-5581-7

3,300 円
四六判・250 頁
(12 月刊)



9784831855817

密教図像 第42号



密教図像学会 編

密教美術をテーマとした論文集。今号の主な執筆者は、宇代貴文・杉本瑞帆・木村美保・徳重弘志・戴鶯。元会長松長有慶師への追悼文も掲載。

978-4-8318-0442-6

3,080 円
B 5 判・100 頁
(1 月刊)



9784831804426

東大寺諷誦文稿注解



上代文献を読む会 編

本文影印・本文加點・訓読・現代語訳・語釈・補注・索引を施し、口絵に朱書を含むカラー写真で収め、難解な該書の注解に挑んだ。

978-4-7576-1088-0

18,700 円

A 5判・734 頁
(2 月刊)

9784757610880

夜更かしの社会史

安眠と不眠の日本近現代



近森高明・右田裕規 編

不眠、健康とパフォーマンス…。私たちは《眠り》に何を求めてきたか。眠る／眠らないことを同時に要請する産業社会の特性を追究。

978-4-642-03931-4

4,180 円

A 5判・266 頁
(1 月刊)

9784642039314

近代日本肉食史

生産・供給・消費



野間万里子 著

前近代からの肉食文化、戦争に伴う需要変化など多面的な背景から実態を追究。生産・供給の相互関連という視点で消費の展開を解明。

978-4-642-03932-1

8,800 円

A 5判・184 頁
(2 月刊)

9784642039321

トン族の歌と饗宴

ポリフォニーの歌声が結ぶ人びとの文化誌



牛承彪・櫻井龍彦 著

中国南西部のトン族の村が別の村の全住民を招く大饗宴ワヒェと、かけあう多声部の歌声には、心をともにする共同体の精神がある。

978-4-7503-5662-4

9,680 円

A 5判・640 頁
(1 月刊)

9784750356624

民俗の日本史

(法蔵館文庫)



高取正男 著

外来の文明と土着の文化の向き合う先は、対立か融和か…？ 常に土着側の視点に立ち日本人の心性を読んできた著者による野心作を文庫化。

978-4-8318-2658-9

1,540 円

文庫判・368 頁
(1 月刊)

9784831826589

歌舞伎評判記集成 第三期 第七巻

自寛政三年 至寛政七年



役者評判記刊行会 編

近世演劇・浮世絵・文学・言語・風俗・出版等あらゆる江戸文化研究の必須資料である役者評判記を厳密な校訂のもとに翻字。

978-4-7576-1084-2

16,500 円

A 5判・436 頁
(2 月刊)

9784757610842

伝記

高台院

(人物叢書 323)



福田千鶴 著

豊臣秀吉の第一位の妻。秀吉の関白就任後は「北政所」の名に恥じない役割を果たし、浅井茶々と豊臣家の存続に尽力した生涯。

978-4-642-05316-7

2,530 円

四六判・312 頁
(1 月刊)

9784642053167

石田梅岩

我不肖の身にて儒を業とす

(ミネルヴァ日本評伝選)



高野秀晴 著

「聖賢の道」の探究と実践とは。今なお人々の心を動かし続ける石門心学の祖の等身大の実像を描く。

978-4-623-09656-5

3,850 円

四六判・328 頁
(1 月刊)



9784623096565

吉田松陰の生涯

猪突猛進の三〇年

(歴史文化ライブラリー 586)



米原 謙 著

偉人として顕彰される陰で、負の側面は看過されてきた松陰。思想形成や言動を冷静に捉えて歴史のなかに位置づけ、短い生涯をたどる。

978-4-642-05986-2

2,200 円

四六判・320 頁
(1 月刊)



9784642059862

佐々木惣一

論理ノ正確ハ法理探究ノ目標ナリ

(ミネルヴァ日本評伝選)



伊藤孝夫 著

佐々木惣一を扱うのはじめての評伝として生涯の軌跡を追うのみならず、戦前期公法学の展開をドイツ公法学との関連の下にたどる。

978-4-623-09654-1

4,180 円

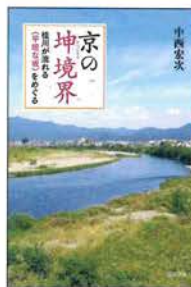
四六判・440 頁
(2 月刊)



9784623096541

京の坤境界

桂川が流れる〈平坦な坂〉をめぐる



中西宏次 著

桂川とその兩岸に広がる地域を坤境界ととらえ、桂川と古くからの渡河点である久世橋兩岸の吉祥院、久世を巡り、歴史の変遷をたどる。

978-4-7503-5692-1

2,860 円

A 5 判・208 頁
(1 月刊)



9784750356921

好評重版

佐々木惣一

論理ノ正確ハ法理探究ノ目標ナリ

(ミネルヴァ日本評伝選)



伊藤孝夫 著

佐々木惣一を扱うのはじめての評伝として生涯の軌跡を追うのみならず、戦前期公法学の展開をドイツ公法学との関連の下にたどる。

978-4-623-09654-1

4,180 円

四六判・440 頁
(2 月刊)



9784623096541

日蓮宗小事典

(仏教小事典)

[7 刷]



小松邦彰・冠 賢一 編

日蓮宗の歴史・思想・仏事・主要寺院まで押さえたハンディな小事典。

978-4-8318-7068-1

1,980 円

四六判・273 頁
(初版 2000 年 4 月)



9784831870681

2024年3月1日発行・第272号

発行 歴史書懇話会

113-0033 東京都文京区本郷 7-2-8 吉川弘文館内

◆歴史書懇話会会員社◆

明石書店 千代田区外神田6-9-5 03-5818-1171

同成社 千代田区平河町1-8-2 03-3239-1467

塙書房 文京区本郷6-26-12 03-3812-5821

法蔵館 京都市下京区正面烏丸東入 075-343-5656

ミネルヴァ書房 京都市山科区日ノ岡堤谷町1 075-581-0296

山川出版社 千代田区内神田1-13-13 03-3293-8132

吉川弘文館 文京区本郷7-2-8 03-3813-9151

地 理